卒業論文

.gitignore ファイルの実態調査および リファクタリング手法の提案

08232017 坂本洸亮

指導教員 中丸智貴 助教 森畑明昌 准教授

2025年1月

東京大学教養学部学際科学科総合情報学コース

概要

ここに概要を書く。

目次

第1章	はじめに	1
1.1	本研究の目的	1
1.2	本研究の貢献	1
1.3	関連研究	1
第2章	背景	2
2.1	gitignore の各機能の利用状況	2
2.1	2.1.1 仮説	2
	2.1.2 検証方法	2
2.2	gitignore の記述の冗長性・アドホック性	2
2.2	2.2.1 仮説	2
	2.2.2 検証方法	2
2.3		2
2.3	ignore システム	2
		2
	2.3.2 ignore システムで利用されるパターンマッチングシステム	
	2.3.3 ignore システム間での意味論の比較	2
第3章	gitignore の各機能の利用状況の調査	3
3.1	データセットの構築....................................	3
	3.1.1 データの収集	3
	3.1.2 復元処理	3
3.2	定量分析	3
	3.2.1 手法	3
	3.2.2 結果	3
	3.2.3 考察	3
第 4 章	リファクタリングアルゴリズム	4
4.1	パターン制約の設計	4
4.2	アルゴリズムの設計	4
4.3	アルゴリズムの実装	4
4.4	アルゴリズムの適用実験	4
	4.4.1 手法	4
	4.4.2 結果	4
	4.4.3 考察	4
第5章	おわりに	5
参考文献	t	6

第1章

はじめに

- 1.1 本研究の目的
- 1.2 本研究の貢献
- 1.3 関連研究

第2章

背景

- 2.1 gitignore の各機能の利用状況
- 2.1.1 仮説
- 2.1.2 検証方法
- 2.2 gitignore の記述の冗長性・アドホック性
- 2.2.1 仮説
- 2.2.2 検証方法
- 2.3 ignore システム
- 2.3.1 ignore システムの概要
- 2.3.2 ignore システムで利用されるパターンマッチングシステム
- 2.3.3 ignore システム間での意味論の比較

第3章

gitignore の各機能の利用状況の調査

- 3.1 データセットの構築
- 3.1.1 データの収集
- 3.1.2 復元処理
- 3.2 定量分析
- 3.2.1 手法
- 3.2.2 結果
- 3.2.3 考察

第4章

リファクタリングアルゴリズム

- 4.1 パターン制約の設計
- 4.2 アルゴリズムの設計
- 4.3 アルゴリズムの実装
- 4.4 アルゴリズムの適用実験
- 4.4.1 手法
- 4.4.2 結果
- 4.4.3 考察

第5章

おわりに

参考文献

[1] ここに参考文献を書く。